

恒久平和を願って
「戦没者追悼式」

8月17日、八峰町戦没者追悼式が峰栄館で行われ、遺族や町の関係者ら約80人が参加しました。
式典では、加藤町長が「世界では尊い命を失う悲しい事件が絶えませんが、日本の平和と繁栄は英霊の犠牲の上に築かれていることを忘れずに努力することが私たちの使命です。」と式辞を述べました。続いて、追悼の言葉では、遺族を代表して北川和雄さんが「戦後62年で遺族会が高齢化してきましたが、戦争の悲惨さを忠実に後世に伝えていくのが遺族の使命です。」と決意を新たにしています。



献花を捧げて冥福を祈りました

元気いっぱい走り回りました
ユニークな競技を親子で楽しんだ
子ども園運動会



元気いっぱい頑張ったよ

9月1日、町内の八森子ども園と岩館子ども園で運動会が行われ、園児たちは楽しそうに元気いっぱい走り回りました。
会場ではたくさんさんのユニークな競技が行われ、園児たちはお父さんやお母さんの手を引っ張りながら走り回りました。また、一生懸命にお遊戯をしているかわいらしい姿に目を細めながら、カメラを持って撮影する保護者の姿がこちらから見られ、ほのぼのとした光景が広がっていました。

熱戦を繰り広げた
第32回鈴木貞三杯・町長杯・協会長杯
バスケットボール大会

9月4日、八森中学校体育館で第32回鈴木貞三杯・町長杯・協会長杯バスケットボール大会が開催され11チームが参加しました。
この大会は中学男子の部・中学女子の部・ミニバス女子の部に分かれてトーナメント形式で行われ、どの試合も熱戦が繰り広げられました。会場は大勢の観客の声援と、選手の気迫のこもったプレーで熱気と興奮にあふれていました。
大会の結果は次のとおりです。
・ミニバス女子の部 優勝
・金岡ミニバスケットボールスポーツ少年団
・中学男子の部 優勝 東雲中
・中学女子の部 優勝 合川中



ディフェンスをかいくぐりでシュート

ふるさとの夜空を彩る
第21回雄島花火大会

8月15日、第21回雄島花火大会が中浜海岸で開催されました。花火の打ち上げ前の午後6時30分頃からは、八森中学校の生徒と「祭り子連」、「峰神太鼓」による太鼓が披露され、詰め掛けた人々を魅了しました。
打ち上げ時刻の午後8時に近づくと、押し寄せた大勢の観客の中には、お盆で帰省している人も多く、ふるさとの夏祭りの雰囲気を楽しんでいました。
そして、轟音とともに始まった花火大会は、孤島の雄島や、海面から打ち上げられる花火が作り出す幻想的な風景に、たくさんの観客が魅了されました。



花火があがるたびに歓声がわき起こりました

八森中学校吹奏楽部定期演奏会
多彩なステージで盛り上がる



本格的な演奏で観客も感動!

八森中学校吹奏楽部の定期演奏会が19日、ファガス文化ホールで開催され、3部構成と盛りだくさんの内容で、あつまった観客を魅了しました。

演奏には吹奏楽部以外にもOBや能代吹奏楽団などのメンバー数名が加わり、1部では「ヘンゼルとグレーテル」などのクラシックを中心に演奏。2部では八峰町のバンド「奏和（かんな）」がミーシャの「Everything」等を熱唱。第3部では、「名探偵コナン」や「ライオンキング」のアニメ特集、「バイレーツオブカリビアン」の主題歌などを一気に演奏し、最後は出演者全員でシカゴの「素直になれなくて」を合奏し、ステージを締めくくりました。

第2回あわびの里づくり祭
あわびの稚貝約2千個を放流

白神八峰商工会（大森三四郎会長主催の「あわびの里づくり祭」が8月25日、岩館漁港と山村広場を会場に行われました。
このイベントは、参加者にあわびを放流してもらい、2年後に成長したあわびを収穫し、放流した人に発送する企画で、自分のあわびが、八峰町にあるという意識を持つてもらい、再び八峰町を訪れる「リピーター」になってもらうことを目的としています。



大きくな～れ!

山村広場では特設ステージが組まれ、あわび料理コンテストやマグロの解体ショー、チャリティーバザーも行われ、祭りを盛り上げました。

あきた白神体験センター・ハタハタ館
辰巳琢郎さんなどがテレビ番組収録
秋田では9月22日に放送



八峰町の自然を紹介していただきました

テレビ東京の番組「いい旅夢気分」の撮影で、タレントの辰巳琢郎さん、川上麻衣子さん、高田万由子さんがあきた白神体験センターとハタハタ館を訪れました。
収録は7月25日に行われ、首都圏では8月29日に放送されました。あきた白神体験センターの体験メニューや、二つ森登山、ハタハタ館の温泉、料理などが紹介され、番組を見た方から問い合わせが来ているようです。
秋田県では9月22日（土）午前10時から、秋田テレビ（AKT）で放送される予定です。ぜひご覧ください。

男女共同参画推進パワーアップ事業
地域に広げられ参画の花
ワーク・ライフバランスセミナー開催



グループで話し合われた意見を発表

地域に根付いた男女共同参画を推進することを目的としたセミナーが8月26日、文化交流施設「ファガス」で開催されました。このセミナーは、能代・山本地区パワーアップ実行委員会が主催し、16組の親子44名が参加し、朗読劇やワークショップが行われました。
ワークショップでは、朗読劇の内容を受けて、グループで仕事と家庭の両立について話し合わせ、それぞれ発表しあいました。
参加者は、今回話し合った内容を胸に、普段の生活や仕事に生かしていきたいと語っていました。